

改葬許可申請書

長門市長 江原 達也 様

記入要領

下記のとおり改葬許可を受けたく墓地、埋葬等に関する法律
第5条第1項により申請します。

令和 年 月 日

死亡者の本籍	死亡時の本籍を記入してください。改葬する遺骨が複数の場合は、1人目のみ記入し、他の方は別紙様式に記入してください。 【例】 山口県長門市〇〇〇〇番地
死亡者の住所	死亡時の住所を記入してください。 【例】 山口県長門市〇〇〇〇番地
死亡者の氏名	改葬する遺骨が複数の場合は、代表1名を記入し、他〇名として残りの方を別紙様式に記入してください。 【例】 長門 太郎 他4名
死亡者の性別	<input checked="" type="radio"/> 男 ・ 女 該当する方を○で囲んでください。
死亡年月日	死亡した年月日を記入してください。 【例】 昭和〇年〇月〇日
埋葬及び火葬の場所	火葬をされている場合、火葬場の場所を記入し、() 書きで現在の墓地の所在地を記入してください。 【例】 〇〇市〇〇番地〇〇火葬場 (納骨場所 長門市東深川〇〇番地〇〇墓地)
埋葬又は火葬の年月日	火葬年月日を記入してください。埋葬の場合は、埋葬年月日を記入してください。【例】 昭和〇年〇月〇日
改葬の理由	改葬する理由を記入してください【例】 墓地新設のため 等
改葬の場所	新たに遺骨を納める墓地の所在地及び墓地名を記入してください。【例】 〇〇県〇〇市〇〇番地 〇〇墓地
申請者の住所、氏名、死亡者との続柄及び墓地使用者等との関係	住所：〇〇県〇〇市〇〇〇〇番地
	氏名：長門 次郎 (電話 〇〇 - △△ - ××××)
	死亡者からみた申請者の続柄： 【例】 子（死亡者が申請者の父の場合）
	墓地使用者等との関係：【例】 本人 <u>申請者が墓地使用者でない場合は墓地使用者の同意書を添付してください。</u>
上記〔埋葬・埋蔵・収蔵〕の事実を認めます。 現在、納骨している墓地の管理者(寺、自治会長など)の署名押印が必要です。 【例】 墓地管理者 住所 長門市東深川〇〇番地〇〇墓地 氏名 〇〇墓地代表 山口 太郎	

印 山 口

別紙 改葬する遺骨が複数の場合、2人目以降はこちらに記入してください。

死亡者の本籍	氏 名	性別	埋葬及び火葬の場所	死亡者からみた申請者との続柄
死亡者の住所	死亡年月日		埋葬又は火葬年月日	
【例】山口県長門市〇〇番地	長門 花子	男・ 女	火葬：長門市〇〇番地〇〇火葬場 (納骨場所) 長門市〇〇番地〇〇墓地	子
【例】山口県長門市〇〇番地	平成〇年〇月〇日		平成〇年〇月〇日	
【例】〇〇県〇〇市〇〇番地	深川 一郎	男・ 女	火葬：不明 (納骨場所) 長門市〇〇番地〇〇墓地	甥 (姉の子)
【例】山口県長門市〇〇番地	平成〇年〇月〇日		平成〇年〇月 (日不明)	
【例】山口県長門市〇〇番地	長門 源蔵	男・ 女	不 明	孫 (子の子)
【例】山口県長門市〇〇番地	昭和〇年〇月〇日		不 明	
【例】不 明	不 明	男・ 女 不明	不 明	不明
【例】不 明	不 明		不 明	
		男・ 女		

・改葬したい死亡者の遺骨はあるが、その情報がわからない箇所がある場合（例：古すぎて記録が残っていないなど）は、空欄にせずに「不明」または「不詳」と記入してください。性別が不明の場合は、○をつけずに余白に記入してください

・続柄は、死亡者からみた申請者の続柄を書いてください。

【例】・長門 花子の場合：長門 次郎（申請者）は子なので「子」と記入

・深川 一郎の場合：花子は姉で、次郎はその子なので「姉の子」「甥」と記入

・長門 源蔵の場合：次郎からみれば祖父となるので、申請者の続柄は「孫」「子の子」と記入。

		男・ 女		